



第4回公開セミナー

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
ISEA

イスラームを知る 東南アジアと日本の事例から

イスラームは現在、11億人以上の信者を有し、世界で第二番目に人口の多い宗教として知られています。イスラームは全世界に広がっていますが、日本と関係の深い東南アジアのインドネシアでは、世界最多のムスリム（イスラームの信者）が生活しています。また近年は仕事や留学、研修などをきっかけに日本で生活する外国人ムスリムや、あるいは日本人の中でもムスリムに改宗する人もみられるようになってきました。今回の公開セミナーでは特に東南アジアや日本のムスリム社会に焦点を当てながら、イスラームという宗教について紹介します。

学生や一般社会人の方を問わず、どなたでも関心がある方のご参加を歓迎します（参加無料・事前登録不要）。

日時：2009年7月4日（土）14:00～16:30

会場：岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室1

（いわて県民情報交流センター [アイーナ] 7階 <http://www.aiina.jp/>）

司会 岩手県立大学・総合政策学部・講師 / 見市 建

解説 **東南アジアのイスラームについての紹介**

東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所・准教授 / 床呂 郁哉

講演1 **タイのムスリム**

東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所・准教授 / 西井 涼子

講演2 **日本のムスリム、岩手のムスリム**

岩手県立大学・総合政策学部4年 / 齊藤 真奈美



お問い合わせ先：東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所
東南アジアのイスラーム (ISEA) 事務局
TEL 042-330-5679 FAX 042-330-5610
<http://www.aa.tufs.ac.jp/fsc/isea/>
E-mail: isea@aa.tufs.ac.jp

なお、本公開講座は文部科学省委託研究プロジェクト「世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業」『東南アジアのイスラーム：トランスナショナルな連関と地域固有性の動態』の成果公開および社会還元の一環として企画されたものです。